

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第6164678号
(P6164678)

(45) 発行日 平成29年7月19日(2017.7.19)

(24) 登録日 平成29年6月30日(2017.6.30)

(51) Int. Cl. F 1
G 0 6 Q 5 0 / 2 4 (2012. 01) G 0 6 Q 5 0 / 2 4
A 6 1 B 5 / 0 0 (2006. 01) A 6 1 B 5 / 0 0 G

請求項の数 13 (全 26 頁)

(21) 出願番号	特願2012-233886 (P2012-233886)	(73) 特許権者	503360115
(22) 出願日	平成24年10月23日(2012.10.23)		国立研究開発法人科学技術振興機構
(65) 公開番号	特開2014-83194 (P2014-83194A)		埼玉県川口市本町四丁目1番8号
(43) 公開日	平成26年5月12日(2014.5.12)	(74) 代理人	110000947
審査請求日	平成27年10月21日(2015.10.21)		特許業務法人あーく特許事務所
		(72) 発明者	合原 一幸
			千葉県習志野市谷津4-8-8-208
		(72) 発明者	陳 洛南
			兵庫県神戸市東灘区向洋町中7丁目2-1
			5番館808号室
		(72) 発明者	劉 銳
			東京都世田谷区北沢1-13-17-10
			2
		審査官	宮地 匡人

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ネットワークエントロピーに基づく生体の状態遷移の予兆の検出を支援する検出装置、検出方法及び検出プログラム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

生体に関する測定により得られた複数の因子項目の測定データに基づいて、測定対象である生体の症状の指標を検出する検出装置であって、

前記各因子項目の測定データの時系列変化に基づいて因子項目を選出する選出手段と、
 前記選出手段にて選出した因子項目の相関関係に基づき求まる各因子項目間の動的な結合関係を示すネットワークにおいて、因子項目毎に隣接する他の因子項目との間の統計力学的な微視的エントロピーを計算する微視的計算手段と、

前記微視的計算手段にて計算した微視的エントロピーの減少の程度が所定の検出基準を超える場合に、前記選出手段が選出した因子項目を生体の症状の指標として検出する指標検出手段と

を備えることを特徴とする検出装置。

【請求項2】

請求項1に記載の検出装置であって、
 前記指標検出手段が検出した指標に基づいて、状態遷移の予兆を検出する予兆検出手段を更に備える

ことを特徴とする検出装置。

【請求項3】

請求項2に記載の検出装置であって、
 前記微視的計算手段にて計算した微視的エントロピーの減少の程度が所定の選択基準を

10

20